

# 安全上 の ご注意

## 必ずお守り下さい

製品を安全にお使い頂くために、ご使用の前に必ず本紙をお読みいただき、内容をよくご理解のうえ、お読みになった後は大切に保管して下さい。本紙ではお客様や他の人々への危険・財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした際に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性・又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

# ベルボン製品を正しく安全にお使いいただくために

## 警告

<p> 可変石突等のスパイクを備えた三脚や一脚を持ち運びする際は、安全のため必ずゴム石突に変換するか、ケースやレグポシェット等を使いスパイクがむき出しにならないよう気をつけて下さい。死亡や大ケガの原因となります。電車内等で周囲に人が多い場合は、いっそうの注意が必要です。</p>	<p> 三脚には推奨積載質量が設定されています。必ずその範囲内のカメラを使用して下さい。特に、雲台がセットされた三脚自重の2倍を超えるカメラを使用すると、安定性が極端に悪くなりますのでご注意ください。三脚が転倒し死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またカメラブレの原因にもなります。</p>
<p> カメラを装着したまま脚の伸縮調整や雲台の操作をする際は、必ずカメラを手で支えながらおこなって下さい。三脚やカメラが不意に動きカメラを破損したり、指や手を三脚にはさみケガをする恐れがあります。カメラ形状によってはバランスが取りにくい事もありますので、十分気をつけて下さい。</p>	<p> 三脚の設置・操作については十分に注意しておこなって下さい。あやまって指や手をはさむとケガにつながります。また、各ロック箇所やストッパーが緩んでいないか、再度確認して下さい。不意に三脚が転倒し、カメラが破損する恐れがあります。取扱説明書をよく読み、確かめながら操作して下さい。</p>
<p> 三脚は撮影用の機材です。絶対に、三脚の上に腰掛けたり乗ったりしないで下さい。転倒し、死亡や大ケガにつながります。また一脚を杖がわりにして歩行補助の器具にするような行為は、不意に脚が縮み転倒するなどして大変危険です。思わぬ事故につながりますので、絶対におやめ下さい。 ※強度的にも大変危険です。</p>	<p> ぐらついた台の上や、不整地・傾斜面等の不安定な場所で三脚を使用する場合は、十分に注意して下さい。特に、高位置での使用の場合、頭や足の上などに落下すると、死亡や大ケガにつながる恐れがあります。必ず三脚を設置する前に、設置場所や周囲の状況をよく確認して下さい。近くを人が行き来するような場所での使用も注意が必要です。</p>
<p> 三脚や一脚は金属部品やカーボン繊維で構成されておりますので、通電します。高压線等、電気が通っている物の近くでは使用を避けて下さい。また落雷の恐れがある場合は絶対に使用しないで下さい。そのような場所では撮影をやめ、すみやかに避難して下さい。</p>	<p> 三脚や一脚を、小さなお子様の手の届く場所に設置・保管しないで下さい。あやまって指や手をはさんだり、三脚が倒れて死亡や大ケガにつながる恐れがあります。またベルトやストラップのある製品については、お子様の首に巻きついたりしないよう、しっかりと確実に管理して下さい。</p>
<p> 三脚にカメラを取り付けたまま放置してその場を離れることや、三脚を場所取りのために利用することはお避け下さい。他の人や車の通行の妨げになったり、ぶつかってケガをさせてしまったり、倒れてカメラが破損する恐れがあります。</p>	<p> 三脚の使用時は、3本の脚を十分に開いて下さい。脚の開きが不十分だと、不意に三脚が倒れケガや破損の原因となります。また不安定な状態での使用は、カメラブレの原因にもなります。</p>

## 注意

<p> 三脚や一脚にカメラを装着したままでの移動はお避け下さい。予想以上の力が加わった場合、カメラが落下する恐れがあります。特に、カメラを装着したまま三脚や一脚を肩に担いで移動すると、カメラが視界に入らないので大変危険です。移動時は必ずカメラを外して下さい。</p>	<p> 製品の使用温度範囲は、0℃～40℃となっております。この範囲を超えると高温ではオイル漏れをおこしたり、低温ではパン・テイル動作が重くなったりして、十分な性能が発揮されない場合があります。高温多湿な場所や直射日光が当たる場所、自動車内等には決して製品を放置しないで下さい。</p>
<p> 各部ストッパー・ネジやハンドル棒・固定レバー等は、必要とき以外は確実に締めてご使用下さい。ネジやレバーが緩んでいると、三脚の転倒やカメラ破損の原因となります。また、緩んだ状態で移動すると、ネジ等を落として紛失する可能性があります。</p>	<p> 冬場の撮影や寒冷地での使用においては、金属部分が凍結する恐れがありますので、素手では操作しないで下さい。「カメラマングローブ」等の撮影用手袋を用いることをお勧めします。</p>
<p> 三脚や雲台各部へのオイル・グリス等の補給はしないで下さい。十分な性能が発揮されなくなる場合があります。可動部の動きが悪くなってきた場合は、お客様ご相談センターまでご連絡下さい。</p>	<p> 製品に水や砂が付いたまま使用を続けると、可動部から中に入り故障の原因となります。汚れてしまった場合は、きれいな布でよく拭き取って使用して下さい。脚パイプが濡れてしまった場合には、必ず拭いた後によく乾かして下さい。</p>
<p> 三脚や一脚を壁に立て掛けたり、脚を閉じた細身な状態で立てておくと、不意に倒れる恐れがあり危険です。できるだけ横にして(寝かせて)置いて下さい。</p>	<p> 雲台の取外しが可能な製品の場合雲台を交換することができます。雲台(三脚)の全てのストッパーやハンドル棒をしっかりと締め、雲台全体を反時計回りに回すと外れます。この時、雲台に顔を近づけているとハンドル棒などにぶつかり大変危険です。十分に注意して作業して下さい。</p>
<p> 製品の水準器は、あくまで撮影の目安として装備されているものです。計測用途や業務用途での精密使用には適していませんのでご注意ください。</p>	<p> 長期間使用しなかった場合や、大切な撮影の前には、必ず事前に各部を点検してから使用して下さい。</p>
<p> 製品の分解・改造等をしないで下さい。異常動作により、ケガや破損の原因となります。また分解・改造をした製品については、たとえご購入直後でも正規保証を受けられなくなりますので、その点もご注意ください。</p>	

## お手入れ・アフターサービス

●ご使用後は濡った布で汚れを拭き取った後、乾いた布でよく拭いて保管して下さい。特に海岸や温泉地域のご使用後は、そのままの状態では錆や故障の原因となりますのでお気を付け下さい。●雨などで三脚が濡れてしまった場合は、乾いたきれいな布で水分をよく拭き取り、脚部は全段を伸ばしてよく乾かして下さい。脚パイプの奥まで濡れてしまった場合は、一度点検に出すことをお勧めします。お問い合わせ先(受注センター)までご連絡下さい。●清掃の際は、シンナー等の薬品は使わないで下さい。●修理または部品を紛失した場合は、販売店か、下記のお問い合わせ先(受注センター)へ直接お問い合わせ下さい。本製品の性能部品は、製造終了後5年を目安に保有しております(この期間後であっても修理可能な場合もございます)。●製品や保証について等、疑問に思うことがあれば下記のお問い合わせ先(受注センター)までお問い合わせ下さい。

●『安全上のご注意』をお守りいただけなかった事により生じた損害や、目的外の使用により生じた損害について、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。●万一、当社製造上の原因による初期不良がありました場合は、同数の新品とお取替えいたします。当該商品が製造終了の場合は同等商品の新品とお取替えいたします。それ以上の責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。●製品改良のため予告なく仕様、デザインなどを変更することがあります。

## (修理受付)

ハクバ写真産業株式会社

お問い合わせ先 (受注センター) TEL: 0568(85)0898

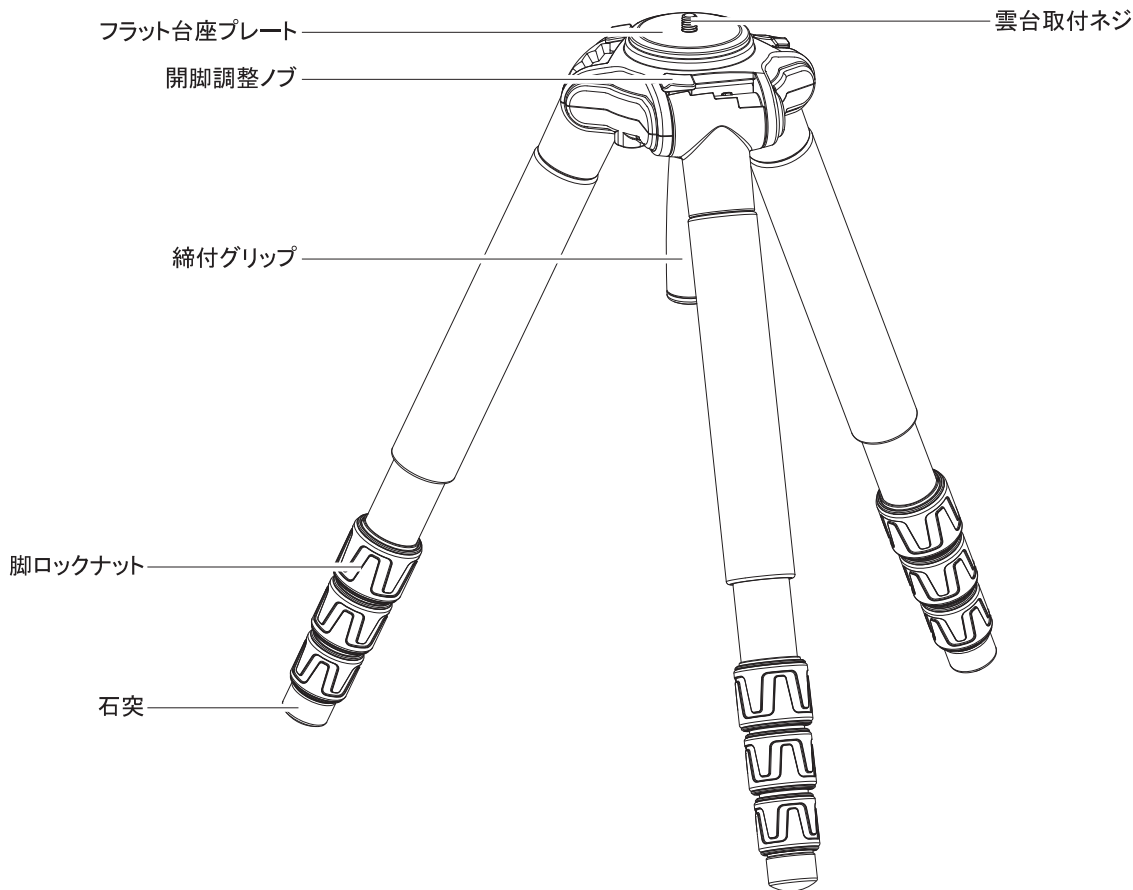
〒486-0812 愛知県春日井市大泉寺町438-1

E-Mail: guide@hakubaphoto.co.jp

※ For Japanese Market

## 各部の名称

このたびはベルボン製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。



Professional Geo N84 BW	
雲台	(雲台別売)
全高	1510mm
最低高	180mm
縮長	530mm
脚径	36/32/28/25mm
段数	4段
質量	2650g
推奨積載質量	10kg
脚最大荷重	25kg

※記載数値は平均的な値です。製品は組み合わせ部品で構成されておりますので、記載数値と若干異なる場合があります。  
※製品改良のため、予告なしに仕様・デザイン・諸元等を変更することがありますのでご了承下さい。

0456-00

(修理受付)

お客様ご相談センター

〒408-0205

山梨県北杜市明野町浅尾新田12

電話: 0551-25-6155

E-Mail: jpsupport@velbon.com

※保証規定につきましては保証書裏面をご確認下さい。

保証書

商品名 Professional Geo N84 BW

お買い上げ年月日 西暦 年 月 日

保証期間1年(お買い上げの日から)

ご購入店名

お客様

様

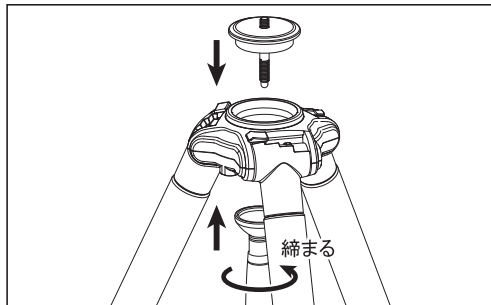
ご住所

電話

印

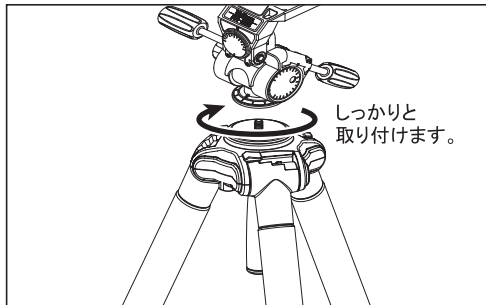
本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間、当保証規定により保証サービスが適用されます。

### 1-1.雲台の取り付け方



はじめに、フラット台座プレートがしっかり固定されていることを確認して下さい。緩んでいる場合は、本体の下から締付グリップを回して、しっかり確実に固定して下さい。

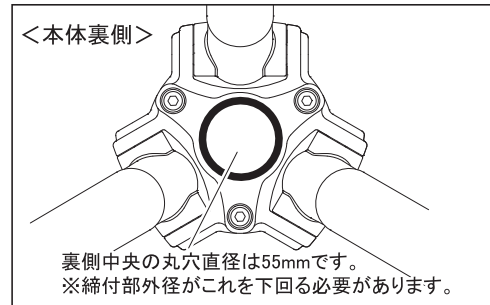
### 1-2.雲台の取り付け方



雲台(別売)を取り付けるには、雲台のハンドル棒や各ストッパー類、及び三脚の締付グリップをしっかり締め、雲台底面の取付ネジ穴と三脚側の取付ネジを確実に合わせて、雲台全体を上図矢印方向にゆっくり回し、しっかりと固定します。

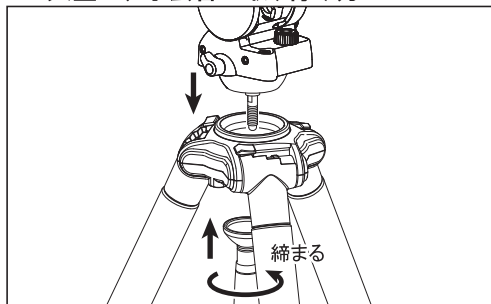
※雲台取付ネジ=UNC3/8(太ネジ)

### 2-1.大型ビデオ雲台の取り付け方



ボールベリングを搭載している大型のビデオ雲台を取り付ける場合は、取付前に必ず、雲台付属の締付グリップ(ボールクランプ)の形状をご確認下さい。本製品は本体の下から上図丸穴を通してボール部を締め付ける構造のため、締付部外径が丸穴より小さい必要があります。

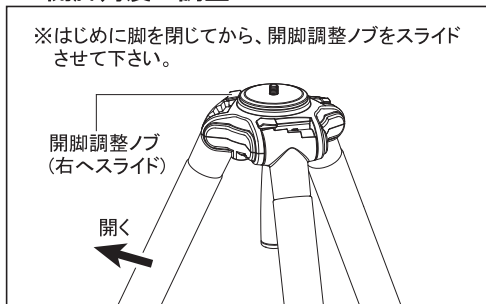
### 2-2.大型ビデオ雲台の取り付け方



大型ビデオ雲台に付属している締付グリップ(ボールクランプ)を使って、しっかり固定して下さい。

本製品付属の「締付グリップ」は、フラット台座プレートに合わせたネジ径(M10)になっています。雲台の締付・固定については、雲台に付属の締付グリップ(ボールクランプ)をご使用下さい。

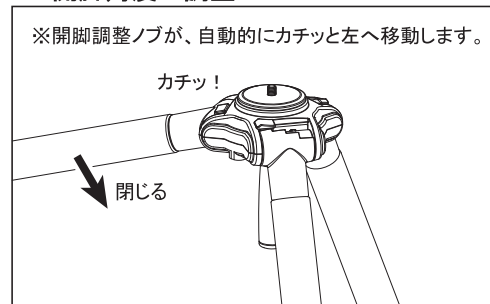
### 3-1.開脚角度の調整



脚を閉じた状態で、開脚調整ノブをカチッと止まる位置まで右にスライドし、脚を一杯に開くとフル開脚が可能です。

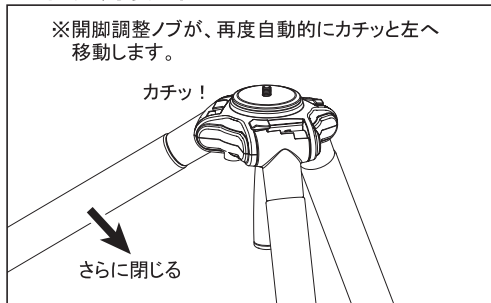
※本製品のフル開脚は不整地での調整用となります。

### 3-2.開脚角度の調整



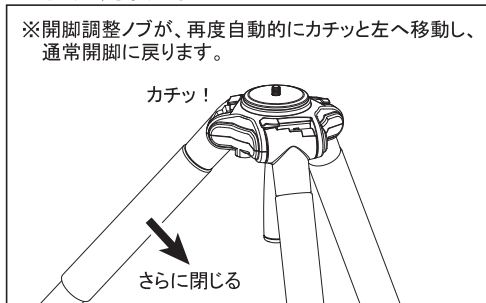
フル開脚した脚をゆっくりと閉じていくと、開脚調整ノブが自動的にカチッと左方向へスライドします。この位置がセミ開脚1つ目となります。

### 3-3.開脚角度の調整



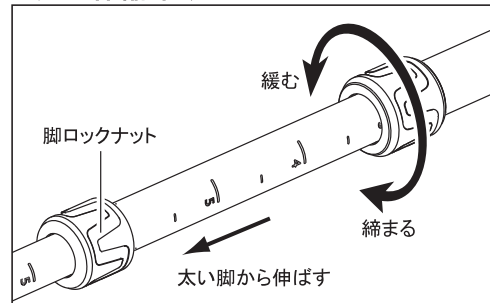
さらに脚を閉じていくと、再び開脚調整ノブが自動的にカチッと左方向へスライドします。この位置がセミ開脚2つ目となります。

### 3-4.開脚角度の調整



さらに脚を閉じていくと、再び開脚調整ノブが自動的にカチッと左方向へスライドし、標準開脚に戻ります。なお、開脚角度は各々の脚で自由に設定することが可能です。

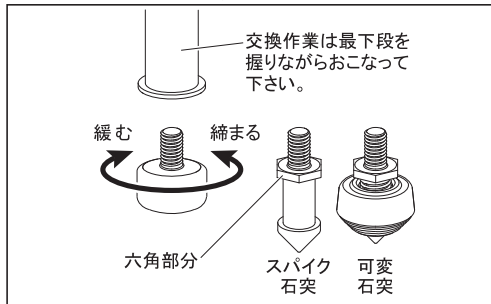
### 4.脚の伸縮・固定



脚を伸ばす際は上の段から順に伸ばします。縮める際は下の段から順にしまってください。なお、脚には目盛りがふられています。三脚をいっぱいまで伸ばさずに使う場合、目線位置等の目安とすると便利です。

※目盛りはあくまで目安です。精密に測られているわけではありません。

### 5.石突(別売)の交換



石突を交換するには、初期仕様のゴム石突を手で回して外し、別売石突付属の工具で六角部分を締まる方向に回して取り付けて下さい。

脚パイプ内部の「空回り防止機構」が破損する恐れがありますので、極端に強く締め付けないうご注意下さい(必ず最下段を握って作業して下さい)。